

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	公務員対策 2	
科目基礎情報					
開設学科	土木・造園科	コース名		開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	プリントを配布する。				
担当教員情報					
担当教員	柳川恒之	実務経験の有無・職種	有・施工管理		
学習目的					
公務員試験（土木系技術職）の広範囲におよぶ土木分野の問題に取り組み、受験に向けて、公務員試験に合格できるだけの知識を身につけることを学習目的とする。					
到達目標					
土木系技術職の公務員試験に合格することを到達目標とする。					
教育方法等					
授業概要	公務員試験対策として過去に出された問題である数学、物理、情報、土木基礎力、水理学、土質力学、測量、土木施工、土木構造設計、社会基盤工学などの解き方を学ぶ。範囲が広いため、公式等について基本的なことの補足説明も合わせて行う。				
注意点	過去問の項目ごとに問題の解き方や解くための公式等についての説明をした上で、確認テストとして類似の問題を実際に解いてみることで理解をするという流れのため、講義、問題演習とも集中して取り組むこと。日本工学院 授業心得（学生用）を守ること。授業時間数の4分の3以上出席しない者は単位を認定しない。				
評価方法	種別	割合	備考		
	確認テスト	40%	授業内容の理解度を確認するために実施する。		
	平常点	60%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	土木基礎力学①	力とモーメント及び構造材料の特性などについて理解する。			
2回	土木基礎力学②	力とモーメント及び構造材料の特性などについて理解する。			
3回	水理学	水理学の基本事項について理解する。			
4回	土質力学	土質力学の基本事項について理解する。			
5回	測量	測量の基本事項について理解する。			
6回	土木施工	土木施工の基本事項について理解する。			
7回	土木構造設計	土木構造設計の基本事項について理解する。			
8回	社会基盤工学	社会基盤工学の基本事項について理解する。			
9回	情報技術基礎	情報技術基礎の基本事項について理解する。			
10回	数学①	数学の基本事項について理解する。			
11回	数学②	数学の基本事項について理解する。			
12回	物理	物理の基本事項について理解する。			
13回	演習問題①	演習問題に取り組み、これまでの学習内容を確実に理解する			
14回	演習問題②	演習問題に取り組み、これまでの学習内容を確実に理解する			
15回	演習問題③	演習問題に取り組み、これまでの学習内容を確実に理解する			